

旧香流苑土地利用に関する意見交換会

(議事要旨)

(敬称略)

日時	令和7年2月15日(土) 15時から16時30分まで
場所	北小校区共生ステーション
参加者	<p>参加者 17人</p> <p>市側(説明)</p> <p>市長公室長</p> <p>同室企画政策課室長</p> <p>同室同課主事</p> <p>くらし文化部環境課長</p> <p>同部同課ごみ減量推進係長</p> <p>建設部みどりの推進課長</p> <p>同部同課緑化推進係長</p> <p>同部同課主事</p>
内容	<p>樹木有識者「北岡明彦氏」に参加いただきました。</p> <p>1、ふりかえり</p> <p>2、土地利用計画書(案)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地の形状 ・市有地のゾーンの考え方について <p>3、次回、開催案内</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご質問・ご質問

(議事要旨)

発言者	発言内容
参加者	<p>現地視察でも言ったが、別紙4でクスノキが4本という話について、私の資料では、クスノキが27本記載されている。実際に27本あったかは確認していないが、モッコクが45本、クロガネモチが17本、キンモクセイが9本、これだけの本数があったと記載されている。クスノキは敷地全体の中で61本あるはずだが、西側だけで27本示されている。4本しか残さないということになると、このデータそのものが合ってれば、23本を切り倒すことになる。意見交換会の流れでクスノキが嫌われてるようだが、本当に23本も切って良いのかという気がしている。モッコクやクロガネモチは、会話にも全く出てきていない。</p> <p>将来像で豊かな森にするというのは、もう1つ先の話である。</p> <p>でも、現状の森をどうするか、というときに本日が最終回だから、何も言わなければ、今言ったように森の大半が壊れてしまう。今日の現地視察で残す木が全てマーキ</p>

	<p>ングされていたが、結果からすれば、すかさずか。一連のバックデータやこれまでのベースからすると、随分と乱暴な議論をされている印象を抱く。この辺りについてのどのような考えか。</p>
回答者	<p>森を壊すというイメージよりかは、元々のこの樹林地は基本的に人が入らないような樹林地で、し尿処理施設との緩衝体というところが主な目的だったと推察されます。今回、再整備するにあたり、活用方針はもちろん変わってきます。</p> <p>人が入って散策できるような、という用途を軸に考えると、やはり当時の目的であった常緑種が密集されている緑地というのは、今後の土地利用に合わないのではないかと考えられます。人が入ることで透視性を確保しなければいけない、安全性も確保しなければいけないという話になります。</p> <p>一方で、やはり緩衝体としての機能も残しつつ存置していくという話にもなります。この意見交換会でクスノキが悪者みたいに扱われていると感じる方もおられるかもしれませんが、特性として虫が寄り付かない等色々あり、4本の残し方については順番を見ながら、ある程度一体の緑地として残るような形で計画しており、部分的には無くなる箇所が生じてしまうことは承知していますが、この点については、北岡さんのご助言の下、落葉樹を植えつつ皆さんとこの緑地を育てていくような考え方で、これからの使い勝手に合った緑地を再生していったらどうか、というのが市の考えになります。</p>
参加者	<p>今の答えでは理解できないが、とりあえず今日が最後回ということ認識すれば事業が進まないという前提があるから、2つ提案をする。</p> <p>境界線の部分で、かなりの部分のクスノキを伐採する。イチョウの木は残す。根が張ったり、隣との緩衝地帯で様々な問題を引き起こし兼ねないから、そういう配慮の下に境界線周辺のは伐採してもらって良い。</p> <p>もう1つは北岡さんの提案でもあったように、クスノキの樹間を考慮して切っていく。ただ、枝振りが悪いから伐採というのは、剪定されてきた盆栽という訳ではないのだから、自然に太陽を求めて枝が張ってきた訳だから、それだけの理由で切り落としていくのはいかがなものか、と思う。クスノキが他の木と競合して地中で根を覆うと、下の植物が成長しない。そういうことで伐採に合理性があったり、今の段階で費用等の問題があったりするから今、伐採するという理由があること。それなら理解できるけれども今の答えでは、それ以上の理解は進まない。</p>
参加者	<p>今までのいきさつを確認すると高木は、費用が相当かかるということで、費用がかからない森を整備していこうということが全体の流れになってきたと思う。後々の管理費等からの考えで高木を止め、他の樹木を植えたり、北岡さんの言うように鳥や生き物がもっと来る、手入れのしやすい人工の森を、これから一から立ち上げるということで大まかにまとまったと思う。</p>
参加者	<p>それには誤解があると思う。</p> <p>高木に維持管理費がかかるという点について、組合の事業開始から51年経つが、ここに費用をかけたのは、北側道路の香流川沿いの道路で電線にかかる箇所があるから、そこだけは高所作業車で木を切っている姿を見たことがある。</p>

	<p>けれどそれ以外、この香流苑で樹木を伐採したり、メンテナンス費をかけていた記憶は全くなく、今までそういう維持管理費に対して費用をかけてこなかったから下がああいう状態になってる。</p> <p>それから鳥が来るという話をすれば、今現在も、鳥はものすごく来ている。森がだいぶ減ったので、来る鳥の数は減ったけれども去年は、うるさいくらい来ていた。決して、今現在、鳥が来ないみすぼらしい森だということは、決してない。</p>
<p>回答者 (北岡氏)</p>	<p>考え方は色々ありますが、鳥は常緑樹、特にクスノキを嫌います。なぜここに鳥が多いかという、周りに緑が無いからです。今日、皆さんがお越しになる30分前に鳥の観察をしたところ、6種類の鳥がいて、このエリアとしては本当に豊かなだなと感じていました。</p> <p>そこに、どんぐりの木、それから色んな昆虫が来て、植物を増やして、そういうことによって、さらに鳥たちの来訪は、間違いなく増えます。私が提案してるのは、お金がかからないとかではなくて、そういう楽しい森づくり。子どもたちや年配の方がちょっと森の中を歩いて、そういう森づくりをすると良いなという提案です。</p> <p>そのときにクスノキの森というのは難しいと言えます。かわいそうだけれども、剪定させていただいて、皆さんでエノキやムク、それからどんぐりのなるコナラやアベマキの森を作る。四季折々の季節感のある楽しい森をつくってはどうか、そういう提案をしています。</p> <p>クスノキを悪者にする気は全くありませんが、ただ、あそこのクスノキというのは、ほとんどが本来の樹形でないことは確かです。今日の資料別紙2の左下にある、あれが入口のクスノキですが、あれが本来のクスノキの樹形になります。本当はこういう写真のような樹形になるはずですが、築山部分に残土だとかそういうのを捨て、すべて盛り上げたことで栄養が少ない、水分も少ないという環境で、しかも初期の管理を全くされてこなかったようですので、本来のクスノキの樹形に至らなかった、ということをお私にご紹介させていただきました。</p>
<p>参加者</p>	<p>私も、この意見交換会に全回参加してきた。今回、広場エリアが2つできていたが、南側が広場になると全く何も無い状態になってしまう印象を持ってしまった。詳細設計を詰めていくという話だが、南側も広場になると、本当に全ての木を伐採して何も無いような状態になってしまうと思う。個人的には、散策のエリアを南の方に広げてもらって、広場の部分は皆さんで作っていくと良いかなと思う。</p>
<p>回答者</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p>
<p>参加者</p>	<p>これまで参加させていただいて、木はいっぱい残して欲しいなと思っていた。今回見て思ったより木が残ると感じました。もっと木が無くなるのかなと思っていたので、びっくりしたし、嬉しかった。クスノキがもうちょっと少なくて良いのかなと思っているくらいで、北岡さんが言うとおりの、季節を感じられる木があることは、今から楽しみである。</p> <p>竹林があるところは、活用が難しいと思うので、今後活用を考えていけたら良い。</p>

<p>回答者</p>	<p>竹林を伐採すると、一定の空間ができてきます。その利活用できるエリアが生まれるため、まずは広場エリアとして提案させてもらったのですが、おっしゃるとおりもう少し南側まで散策路を広げるという使い方も考えられますので、そういったところを踏まえて、引き続き意見を頂戴しながら具体的な設えを決めていきたいと考えています。本日の別紙4の提案を持って、グラウンドみたいな広場になるということではございません。</p>
<p>参加者</p>	<p>今日初めて参加させていただいたが、緑を少なくするっていうことに対して、確かに自分も引っかかる部分があった。しかし、今日現地を見させていただいて、やはり皆さんが言うように緑の中でも管理の良き届いた緑とただ放置されたところがたまたま緑地になったという緑と、やはり後者の印象がすごくあった。</p> <p>人が入るようになる緑地として活用を考えると先ほどの方も言っていたように、やはりそこに人の手を加えなければならないということも理解できたし、クスノキが切られてしまうということに対してはもちろん、どうしようもなく残念な気持ちはあるが、それ以上にやはり新しいもので、より楽しい緑地をデザインしていくことに対して、夢があってすごくドキドキ、ワクワクする。私はすごく納得できるご意見だったし、今日の意見交換会はすごく良かった。</p> <p>1つ確認させていただきたいのは、これから市緑地の詳細設計が始まるという話について、説明いただいたようにどうなるかはさて置き、先ほどご提案いただいたように木を残すものと伐採するものを分けて、今の解体撤去工事と同じタイミングで竹林だったり全ての木を取り除くのか、それとも今の状態は残し今のアイデアを引き継ぎ、今年の下半期に設計が始まるか、いずれであるかを確認したい。</p>
<p>回答者</p>	<p>今、解体撤去工事を行っていて、工期は、今年6月末までの予定です。工事の中で木の伐採や撤去を実施し、工事内で綺麗に伐採した後、詳細設計を進めて参ります。</p>
<p>参加者</p>	<p>全体的に人が入って遊べるようなエリアと考えたら良いか。</p>
<p>回答者</p>	<p>全体的に人の通行を想定しています。</p> <p>フラットで広い空間があるので、これをどう使っていくか、この築山部分については、緑を残すという今までの考え方の下、緑を活かし、かつ、築山の形状を活かした散策路の使い勝手を良くする検討を今後も行いたいと考えています。</p>
<p>参加者</p>	<p>全体に人が入って使えるようにしようと思うと、高木があること自体が危険である。そういうものを手入れしないといけない。</p> <p>今、このエリアで管理、全くお金がかかってないっていうのは事実だと思う。しかしそれは、このエリアに人が入ってないから、危険がないから、何があっても人が入らないからお金をかけず、やってこられた。人が入るなら、やはり安全性を確保するというか、当然コストをかけないと安全は確保されない。</p>
<p>回答者</p>	<p>ご指摘のとおり、高木管理1つとっても、残すだけの管理費もかかってきますし、やはり地域がどれだけ残したいかというところ、その必要なバランスを見ながら、管理費が安いから切ってしまうという話ではなくて、その辺りの管理費と地域でどれだけ残したいか、どれだけの機能として使っていきたいかを市で検討した結果、今回</p>

	<p>の別紙4のように示させていただいております。</p> <p>現地視察でいただいたご意見も反映させつつ、調整しながら確定して参ります。</p>
参加者	<p>今日の意見交換会、非常に興味しています。私がイメージしていた緑は管理された安全な緑、誰でも入れる安全な緑でした。自然に近い形の緑は別の場所で、もう少し人が近づかないところに残していただければ十分だと思っています。この地域には、管理された緑にしてほしい。</p>
回答者	<p>ご意見ありがとうございます。</p>
参加者	<p>何人かのご意見があったので、撤回する訳ではないが、皆さんがそういうつもりであれば、北岡さんの案に私も同意します。</p> <p>ただし、四季の折々の豊かな森を作るという話で、予算は十分に取っていただき、これを交換条件に私個人としては了解したい。</p>
回答者	<p>ご意見ありがとうございます。</p>
参加者	<p>私も、この施設自体の説明は、マンションを購入する際に説明があり、ちゃんと、し尿処理施設ですと説明を受け、準工業地域であることの説明を受け、了承した。北岡さんから説明があったとおり、木は、施設の性質上の作られた目隠しだと思う。それが45年経って、家で言えば古民家で残ってるだけで誰も入らないし、他の方も言っていたが、正面玄関だけのメンテナンスをしていた。多分この香流苑は、知る人ぞ知る場所なんだろうな、と思う。</p> <p>自分は最初、全部売って良い、更地にしても良いと思っていたが、全部売るのはとんでもない。築山を更地にするのは、とんでもないということで話が進んできた。コスト面を考えれば、下に何か埋まっているけれども、植物の生育上は問題ない。本来ならば、コンクリートのガラも全部取って、更地にして、緑地計画を立てれば良いと思うが、それをすると、何億円とかかるから残しましょう、竹は、1本でも残すとすぐ増えるから切りましょう、と説明を受けてきた。作られた森なので、一度更地にした方が市でこれから詳細設計するにしても計画がしやすいと思う。目隠しが必要であれば、それなりの高さをまた設ければ良いし、年間のメンテナンス費の話もある。</p> <p>仮に西側に木が残ったまま、もしディベロッパーが開発したとして、私もマンションの理事をやったことあるが、なにがしか住民からクレームは来る。木が残っているとか、落ち葉が多いとか、洗濯物が干せない等言う人は言う。</p> <p>今たまたま長久手市が土地を売却するから意思決定できる立場だが、利活用するとして、極力残すだろうけれども、ここに一体どんな人が、どれぐらい入ってくるかということである。人が多く、公園では遊び場が無いのは事実。やはり子どもが遊ぶところがないと。西原山公園は人で溢れている。毎日そうなると1つでも、2つでも公園があった方が良い。手前が公園、奥は散策路も良いが、奥に入れば人が少ない、街路灯も少なく、本当に真っ暗で、この不安要素を抑えるためには、1つの大きな空間で人の出入りがあれば、人の目があるということで防犯のリスクが下がる。奥地によつぽど明るい光をたかない限りは、何か問題起きそうな気がする。</p>

	<p>その意味で、その樹木はそこまで神秘的ではないと思うので、南の3本は除けた方が良いのではないかと。残されたら、計画の足かせにもなる。自然に形成された木ならまだしも、あくまで50年前に植えられたものなら1回無くしてみて土地の活用を考えてみてはどうか、と思う。</p> <p>ただ、築山のところは、もう残すことしか選択肢がない。だとするとそこに残された木は限りなく剪定、残すものはちょっと工夫して数種類。仮にそれを市が、植樹をする、委託に出すとしたら植え替えをする方が、マンションで経験があるが、そういうプランやってもらおうと、季節に応じて業者が入るので、ちゃんと植え替えがされ、整備される。人手が入る。長久手市の関係の作業車が入っていますっていうことをちゃんと見せるべきである。多分、また20年後、何かよくわかんない木がそびえただけで、そのときには、もうどうにもできない。利活用を考えるのであれば、築山以外は更地にするのはありだと今回の現地視察で感じた。</p>
回答者	ご意見ありがとうございます。
参加者	議会で可決された解体撤去工事費は、樹木の撤去費用を含めてか、構築物の解体撤去費だけなのか。5億5000万円と言っていた工事内容を今日決めないと、いけないのか、その辺りはどのようなか。
回答者	<p>議会で可決された解体撤去工事契約額5億5000万円の議案は、築山部分の緑だけ残し、あとは更地にするという内容です。</p> <p>意見交換会で様々なご意見いただき、この部分の樹木は残すとか伐採するとか、また、産業廃棄物が見つかってしまって、その部分の増額等対応がありますので、それについては今後、変更契約を行う予定です。産業廃棄物の撤去量や本日の意見交換会でも頂戴しましたご意見も踏まえて契約の変更を行いますので、確定後には改めて議会に上程いたします。</p>
参加者	つまらないことですが、切り株を40、50センチメートルの高さにしてベンチにしてほしい。そういうのが非常に楽しい。子どもたちにも楽しい場所になるので、予算がない中で申し訳ないけど、そういう形で活用いただきたい。
説明者	<p>ご意見ありがとうございます。採用に向け前向きに検討していきたいと思います。</p> <p>最後に皆さんの意見をまとめさせていただきます。まずは、市有地部分の樹木について、別紙4をベースに現地視察で樹形が良いということでご意見をいただいたイチョウ、アオギリ、またもう少し樹種を残したいということでモッコクを残すような形で進めて参りたいと思いますが、よろしかったでしょうか。よろしければ拍手をお願いします。</p>
参加者	【拍手】
説明者	次に売却地部分の樹木について、外周のヒマラヤスギが水路にかかっていること、斜めに出てきているということを理由にマンションにお住まいの方からこの際、切ってもらいたいというご意見を頂戴しました。別紙3の8本のヒマラヤスギについてです。

	ヒマラヤスギは、台風で倒れた情報がありますので、今回切らせていただく方がよろしいかと思えます。今回伐採するということで進めたいと思えますが、よろしいでしょうか。よろしければ拍手をお願いします。
参加者	【拍手】
参加者	反対でも何でもないが、今まで目隠しとして使われてきた西側のヒマラヤスギの木を切ることに對して、苦情が来るとして、そこに法的な何か争いみたいなものがあったりするか。それがあるからマンション買ったのに、無くなったら困る等の意見を尊重した方が良いものだろうか。
参加者	参加者私個人の意見として申し上げます。立体駐車場沿い生えているヒマラヤスギは、気にならない。逆に気になるのはヒマラヤスギは、根が浅い木なので、強風のときに倒れるのではないかと逆に懸念している。倒木が怖い。そろそろ危ないと、とにかく心配である。
回答者	ご意見ありがとうございます。 売却地部分の緑のあり方について、現時点では土地の購入者が誰で、何にするか想定できませんが、長久手市には美しいまちづくり条例があり、一定面積以上の植栽をしなければならないという決まりがありますので、購入事業者の提案を厳正に評価して参ります。
参加者	北側道路の拡幅は、令和8年度か。前も言ったが、橋の袂にある石碑を一刻も早く撤去していただきたい。事故が起こらないのが不思議なくらいである。
回答者	石のある土地自体が個人の土地ですので、市が撤去できる性質のものではありません。 道路拡幅事業の関連で土地も市所有とし、整備する予定で今進めていますので、もうしばらくお待ちいただきたいと思えます。